

市政ニュース

昭和48年10月15日

314号

1部4円

発行所 五所川原市役所



さあ／＼着いたぞ早くこい
先頭手を振り待っている
みんな明るいこ／＼顔で
元気はつらつ輪をつくり
仲よく遊ぎましようよ
こっちはボールの投げあいだ
いつの間にやらもうお昼
母さんおにぎりありがとう
とっともおいしい腹ぺこだ
おやつもいっぱい入ってるぞ
今日は楽しい遠足だ
澄んだ空には白い雲
葉っぱが色づき心は秋

米やりんごなど、農産物の集約化を目的とした一市四町にまたがる「津軽中央広域農道事業」は、総事業費約十三億円（見込額）で四十九年度から四カ年計画で実施されます。

「広域農道」事業は、板柳、鶴田、五所川原、金木、中里を縦断する基幹農道を整備し、市浦、小泊両村を包含した北津軽の「広域営農団地」化をめざすもので、集落から圃場へ、圃場から農業倉庫へ、倉庫から消費地へと農畜産物の生産と流通の合理化をはかるものです。

計画による基幹農道は、中員平均八・五〇㌔の全面アスファルト舗装で、総延長は、三十四・九㌔（内建設省関係分八・四㌔）あり

一次（四九、五〇両年度）十六・一㌔と二次（五一、五二両年度）十・四㌔（合計建設省関係を除いた二六・五㌔）の大型農道が整備されます。

第一次は、板柳・五所川原の西側を起点に、五所川原・中里を横断し、直線に北上し国道一〇一号線に至ります。さらに市内の県道金山線の金山入口（松野木川東側）を起点に北上し一野坪小学校西側から沖飯詰小学校西側を通り金木・沢部が終点となります。

第二次は、金木・沢部に北の中里・上高根までです。津軽中央広域農道整備事業促進協議会は「広域農道事業の経費は国と県、市町が、全額負担するもので、地元受益者に直接負担はかかりません。しかし、国への予算要求にあたって、地元住民の同意が必要であり

広域農道 事業、明年度から着手 農産物の集約化へ 総延長は34.9キロ



「広域農道」予定路線の一部水野尾（三ツ谷）～浅井間

が必要であり

日立、起工

生活環境

パトロール本部

住みよい環境づくりに



(5) 1414

かねて当市に進出が決まっていた株式会社日立入間（いるま）電子工業所五所川原工場は、市内漆川に工場用地を取得し整備も終わって十月十日起工式をおこない、十二月に完成の予定です。

東芝、発足

また、さる四十五年から市内吹畑で操業していた株式会社中道オーディオは、株式会社津軽東芝音響に営業を譲り、十月一日から高級音響機器製造の専門メーカーとして発足しています。

昭和四十八年度の「市スポーツ賞」の受賞者に、このほど三人の功労者と二十一人の個人、十の団体が決まり、十月十日「体育の日」に受賞式が行なわれました。

48年度「市スポーツ賞」決まる 飛島さんら3人に功労賞 県大会優勝の個人21人も

▽功労者



ヘダルと
五十年
飛島直吉氏
(七六)、新町

大正初期から約五十年間、自転車を使用したアマチュア競技とサイクリングを一貫して実行し、後進の指導に貢献し、現在七十六歳の高齢にもかかわらずサイクリング活動に欠かさず参加しています。



ソフトボール
を普及
秋元久吉氏
(六七)、上平井町

昭和二十二年来、野球協会会長と県、市のソフトボール協会会長を歴任し、市ソフトボール協会の育ての親であり市はもとより青森県ソフトボールの振興に努力してきました。現在市体協副会長。



剣道一筋
堀内貞三氏
(七五)、本町

明治、大正、昭和と長年にわたり剣道の修業に励むと同時に、その間青少年の剣道育成に献身的にあたりました。五所川原剣道の草分け的存在であり、その基盤をなして現在市剣道協会の副会長を務め後輩の指導にあたっています。

個人(一一人)

- ▽相撲 棟方修新(下平井町)▽柔道 奈良岡英雄(柳町)小野京一(二野坪)
- ▽沢田哲実(布屋町)▽剣道 成田昌子(蓮沼)▽水泳 今修二(金山)▽陸上 成田昭則(毘沙門)斎藤五百子(栄町)野上真由美(新宮町)三上昭子(松島町)山口文子(毘沙門)
- ▽中川喜文(松野木)一戸啓一(藻川)清野正純(松野木)▽バレーボール 平山久子(飯詰)鳴海礼子(同)
- ▽成田枚子(毘沙門)工藤あや子(広田)野呂文子(藻川)栗田教子(同)▽スキー 高松栄吉(鎌谷町)

団体(一〇)

- ▽五所川原第一高校ソフトボール部▽市統剣道協会Aグループ▽市統剣道協会Bグループ▽南小みなみクラブ(野球)▽五農高バレーボール部▽五一中バレーボール部▽五一中サッカー部▽五工高ウエイトリフテイング部▽五所川原クラブ(バスケットボール)▽五農高相撲部

明日を聞く 映画の会

- ▽とき 十月二十七日(土)午後二時~四時
- ▽場所 市民文化会館ホール
- ▽上映映画「ワンツーパーチ」泣いた赤鬼
- ▽入場 無料です。
- 家族そろってお気軽においでください。

花と緑と 小農のふるほ

このごろ、市内の八百屋の店頭で見られるようになった。六つ七つ皿に盛りつけて百円であるが、昔なつかしい山の実であるところから買われているようである。ここに並べられているアケビはどれも「ミツバアケビ」で東北地方特有のものである。

本当のアケビは「ゴヨウ

ミツバアケビ (アケビ科)

いいほどミツバアケビである。

ミツバアケビはゴヨウアケビにくらべ実が大きく美

味である。また、この葛でカゴなどがつくられている。ゴヨウアケビの葛ではつくるできない。アケビの名は口を開いてアケビをしているところからと、実が開いての「開け実」から来ている。

▽市民探草会

来春までありませんのでお知らせします。

市政ダイヤル
その日の
行事や予定は



⑤4321

グラツとききたら まず火のしまつ

〃災害は忘れた頃にやってくる〃昨年十一月頃から数カ月間続いた岩木山の群発地震は、その後なりをひそめていましたが、さる九月中旬再び異常な音響をともなった微少地震が発生しました。

今後いつ岩木山地震が発生するとの予測はありませんが、これから冬にかけて石油ストーブなど火を使う機会が多くなりますので万

に備え日頃から火の始末だけは心得ておきましょう。

もしクグラツとききたら
①、石油ストーブの火はすばやく消す。倒れたときは起こしてから消す。

②、石油ストーブが倒れて石油が流れ出ているときはふとんや毛布をかけた

り、砂をかけて火がつかないようにする。

③、ガストーブ、ガスレンジ、ガスコンロ、ガス

風呂などの元栓を締める。
④、ガスの配管がこわれてガス漏れがしていないかを確かめ、漏れているときは出火や爆発のおそれがあるので窓をあけてガスが逃げないようにする。

⑤、プロパンガスが漏れているとまわりの火が引火して爆発するおそれがあるので、プロパン容器のバルブを締める。

⑥、アイロン、トースター、ストーブ、コンロ、コタツ、テレビなどの電気器具のコードの差し込みをぬき、できれば配電盤のスイッチを切る。

永年転作 植付、補植を急ごう

米の生産調整により、今年度の稲作から永年性植物に転作した調整田には、十一月三十日までで苗木を植えて付けることになっています。

このため、市では十一月二十日頃までに永年転作調整田の苗木の植え付け状況について現地確認を行なう予定ですので、苗木の植え付けと補植を完了してください。

▽今年度から永年転作を実施した調整田は、十一月二十日まで基準本数の苗木を植えて付けてください。
▽昨年度から引き続き実施している永年転作の調整

劇団「雲」の公演

市民文化会館開館十周年記念の劇団「雲」の「メナム河の日本人」作・遠藤周作、演出・芥川比呂志の公演は、十一月十六日（金）午後六時から市民文化会館ホールでおこなわれます。

アユタヤ王朝と、千人の日本人の命運を握る一人の男―山田長政。遠藤、芥川のコンビが放つ秋の話題作です。入場料は、S席千三百円、A席千円、B席五百円。前売券は市民文化会館、鶴常書店で扱っていません。

田は、枯死した苗木の補植を必ず行なってください。
▽植え付け苗木が活着し成長するよう雑草の刈り取り、排水路の取り付けなどの手入れをしてください。
▽現地確認の日程は、おつて連絡します。

▽現地確認で基準本数のおり植え付けされていない永年転作の調整田は、奨励補助金の返還が行なわれますのでご注意ください。

▽米生産調整についてとしては、国（農林省、大蔵省合同）の調査、とくに特別転作調整田の現地調査が予定されています。

▽市農林課では、クルミの苗木をあつせんしますの

で十月二十日までお申し込みください。

愛犬には 狂犬病の予防注射を

(48年度2回目、後半)

月日	場 所	時 間
10月 22日 (月)	中崎神社前	10.00~10.20
	共栄集会所前	10.40~11.00
	長富集会所前	11.20~12.00
	毘沙門支所前	13.00~13.30
	桜田屯所前	13.40~14.00
10月 23日 (火)	沖飯話集会所前	14.10~14.30
	桃崎バス停前	14.40~15.00
	川山支所前	10.00~10.40
	種井集会所前	11.00~11.20
	福井警鐘台前	11.30~11.50
10月 24日 (水)	鶴ヶ岡三好支所前	13.00~13.30
	藻川(上)農協倉庫前	13.40~14.10
	藻川(下)屯所前	14.20~15.00
	高瀬集会所前	10.00~10.30
	田川奈良商店前	10.40~11.00
10月 25日 (木)	新宮集会所前	11.30~12.00
	新宮園地団地集会所前	13.00~13.30
	小曲集会所前	14.00~14.40
	俵元警鐘台前	10.00~10.30
	原子旧検門所前	10.40~11.30
10月 26日 (金)	前田野目西塚商店前	11.40~12.00
	中村公民館前	13.00~13.30
	派立新谷哲一宅前	13.40~14.00
	高野小笠原獣医宅前	14.10~15.00
	梅田(上)成田トコヤ前	10.00~10.20
10月 29日 (月)	梅田(中)梅沢支所前	10.30~10.50
	梅田(下)教内寺前	11.00~11.20
	中泉集会所前	11.30~12.00
	羽野木沢支所前	13.00~13.50
	持子沢小笠原商店前	14.00~14.30
10月 29日 (月)	湊団地集会所前	10.00~10.30
	三ツ谷坂本甚作宅前	10.40~11.00
	猫淵屯所前	11.10~11.30
	姥瀬神社前	11.50~12.10
	稲美屯所前	13.10~13.50
10月 29日 (月)	広田農協前	13.40~14.10
	七ツ館工藤トコヤ前	14.20~14.50

第9回寺田杯西北五中高 柔道大会

▽10月28日(日)午前9時
▽五農高体育館



ことし2月24日行なわれた市の「総合防災訓練」から

おしらせ



出稼者へ還付

出かせぎ者が、出稼労働者手帳の交付や記載事項の書替えなどで徴収された手数料は、交付金として還付することになっております

▽交付金の還付を受けようとする方は、出かせぎ前に出稼労働者手帳と印鑑を持参のうえ、市出稼対策室に就労先を届出してください。

▽交付額 五十円。

▽期間 四月一日から明年三月三十一日まで

なお、不明の点は市商工観光課内、出稼対策室にご連絡ください。

ねたきり老人

老人医療費の支給制度が、七十歳以上の方を対象にことし一月一日から実施されています。

しかし、ことし十月一日から六十五歳以上(明治三十六年十一月〜明治四一年十月生まれで、国民年金法一、二級に該当する程度の廃疾の状態にある老人)のねたきり老人などについても「老人医療費」の支給を実施します。

▽受付 十月一日以降

▽受付場所 市健康年金課

▽持参するもの 年金証書、身体障害者手帳、戦傷病者手帳、厚生年金(当該事実を証する書類)、印鑑、健康保険証

五十万円限度で融資

りんごの「斑点落葉病」の異常な発生で、被害農家の経営の再建費と農家経済の維持に必要な収入減の補てん費用を貸付します。

※自作農維持資金(災害資金)

▽貸付対象 経営面積が五十アール以上。平年農業所得の三〇割以上の減収

者。農業所得が、総所得の過半数を占めること

▽貸付限度額 個人五十万円、団体二百五十万円

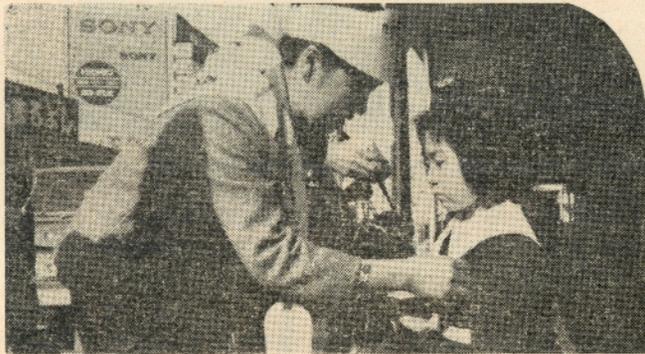
▽償還期間 二十年以内(内据置三年以内)

▽利率 五割

▽災害証明 市長の災害証明書を必要とします。

▽特別資金(利子補給分)

▽貸付対象者 経営面積五十アール以上。りんごが経営面積全体の「班落」り



赤い羽根共同募金

「あなたとあなたの世界に赤十字」を合言葉に4月1日から48年度の「赤十字社員増強運動」を強力で推進してきましたが、みなさんのご協力により市全体で2、413、780円(達成率128・8%)の実績をあげ目標を突破することができました。

このためさる9月17日市民文化会館で同運動の終了報告会とあわせて48年度の「共同募金」目標設定会議を開きましたが、席上赤十字関係の協力者として次の各氏が日赤県支部長から感謝状が贈られました。斎藤長三郎(下平井町)、小笠原謙吉(前田野目)、小坂源逸(石田坂)、竹谷徳雄(梅田)、菊地良市(稲実)、伊藤馨(桃崎)、長尾茂美(鶴ヶ岡)、浜館馨(飯詰)、館山忠太郎(中泊)、木村清八(長富) 【敬称略】

なお、10月1日から共同募金運動が始まり、募金協力員の方が毎戸を訪問しますのでよろしくご協力をお願いします。

家庭の入選作品

市青少年問題協議会が募集し、審査の結果次の入選者が決まりました。

▽作文の部(応募総数五一一)

一位 高橋富士子(五小六年)

二位 川浪公子(三好中二年)

三位 佐藤幸雄(三好中三年)

四位 竹谷秀次(三好中三年)

五位 一戸誠(三好中三年)

「家庭の日」、努力賞

佐々木直亮(中央小二年)

市税の納期は

十月三十一日納期限の市税は

県税は

自動車税第二期分の納期限は 十月三十一日(水)

納税貯蓄組合員は、組合を通じて納めましょう

(五所川原県税事務所)